

2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 10

開催日時	2026 年 8 月 8 日（土）				開始時間	10:00	終了時間	12:00	
開催場所	市民会館 第 2 会議室								
実施内容	夏休み理科実験教室「火山灰の中から鉱物を探そう」								
人 数	幼児	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	計
		4	2	2	4	4	4		20
スタッフ	8 名	実施機関スタッフ			2 名				

1 概要

9 年前に市民会館での講座を行っている。(写真参照、令和元年 7 月)

今回は、火山灰に含まれる鉱物を取り出して観察する「わんがけ法」の実験を行い、採取した鉱物をマイクロスコープで拡大し、PC で観察しながら鉱物の同定をした。

2 実施内容

- ・会場の設営は、会館側で適切に準備されていた(机上のシート、茶碗、タオル、洗面器、水を入れたペットボトル、PC2 台等)

- ・実施前にスタッフ全員(高校生ボランティア 2 名含む)で講座の内容を実際に行い、留意事項などを確認した。

- ・火山灰を洗う→スライドガラスに乗せる。→ホットプレートで水分を乾燥→マイクロスコープで拡大→資料をテープに貼り付ける(余った物はビニル小袋に入れて持ち帰る)

- ・「火山灰分析の手びき」(地団研)の内容を参照する場面もあった。

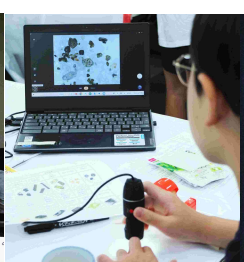
3 良かった点、課題点など

- ・「わんがけ法」は全員が熱心に行い、鉱物を採取できることに驚いていた。途中から、付き添いの保護者も大いに興味をもって参加していた。(欠席者の分が余っていた)「親子で」と参加募集しても良いかと思った。

- ・拡大してきれいな画像が見えると大変喜んでいて。鉱物の同定は、経験を積まないと正確に判定できないが、磁鉄鉱は確実に区別できるので参加者全員に提供するように試料のチェックも必要であろう。また、試料の採取先の提供も考えたい。

- ・寺木さんの細かい物品準備により、効率的に実習できた。準備物品の一覧などがあると、より協力し合って実施できると思う。

- ・ボラ生徒の「初めて体験したことを説明するのは難しかった」の感想は、会員にも同意できた。



8/4(日) 夏休み理科工作教室
 ①プチプチで浮沈子を作ろう!
 ②バルサ紙飛行機を作って飛ばそう!
 【時間】①10:30~12:00
 ②13:30~15:00
 【参加費】①300円 ②500円
 【定員】各回30名 【対象】小学校1~6年生